

2018年度 決算概要

2019年5月14日

三機工業株式会社

目次

決算のポイント	03
2018年度 累計期間業績（連結）	04
セグメント別受注動向（連結）	05
セグメント別売上動向（連結）	06
セグメント別経常利益（連結）	07
四半期別業績（連結）	08
直近5年間の業績推移（連結）〈受注・売上〉	09
直近5年間の業績推移（連結）〈利益〉	10
主要業種別受注動向（連結）	11
要素別受注動向	12
主な大型受注物件	13
主な大型完成工事物件	14
10億円以上の大型受注物件（建物用途別）	15
利益改善要因と施策	16
貸借対照表（連結）	17
キャッシュ・フロー計算書（連結）	18
配当金他	19
2019年度 業績予想（連結）	20
2019年度 セグメント別受注・売上予想（連結）	21

決算のポイント

〈受注〉

- 建築設備事業では、全ての事業において対前年度比で増加。
なかでも産業空調は、引き続き大型物件を中心に大幅増加となった。
- 結果として、全体の受注高は大幅に前年度を上回り、次期繰越高も増加した。

〈売上・利益〉

- 建築設備事業の売上高は、前年度から続く産業空調の受注増加により大幅増収となる等、全ての事業において対前年度比で増加した。
- また、機械システムと環境システムについても増加となり、結果として全体の売上高は、前年度実績および中期経営計画“Century2025” Phase1最終年度の計画値を上回る大幅増収となった。
- 売上総利益率は、継続的な原価管理の徹底、作業効率の向上等の取組みにより、改善ペースはやや鈍化したものの高い水準を維持した。
- さらに産業空調を中心とした増収等により、全ての利益項目において大幅増益となりいずれも中期経営計画“Century2025” Phase1最終年度の計画値を上回った。

〈株主還元等〉

- 普通配当40円に特別配当20円を加え、前年度から25円の増配となる通期60円の配当還元。
(配当性向40.0%、今年度下期実施の自己株式取得と合わせた総還元性向52.9%)
- 当期純利益の大幅増加等により、ROEは10%超となった。

【全体業績】

SANKI

2018年度 累計期間業績（連結）

- ・受注高は産業空調を中心とした建築設備事業の大型物件の受注等により大幅増加し、次期繰越高も増加。
- ・売上高についても産業空調の大幅増加をはじめ、全ての事業で増収となり、対前年度比で大幅増加。
- ・産業空調を中心とした大幅増収と併せ、継続的な作業効率の向上への取組み等により高い利益率を維持し、全ての利益項目において大幅増益となった。

（単位：百万円）

	2016年度	2017年度	2018年度	前年度対比	増減率（%）
受注高	185,880	191,113	217,096	25,983	13.6
次期繰越高	123,756	144,712	149,495	4,782	3.3
売上高	168,512	170,157	212,314	42,157	24.8
完成工事高	166,817	168,266	210,245	41,978	24.9
不動産事業等売上高	1,694	1,890	2,069	178	9.5
売上総利益	22,538	25,060	31,684	6,624	26.4
完成工事総利益	22,184	24,403	30,990	6,587	27.0
不動産事業等総利益	353	656	694	37	5.6
売上総利益率（%）	13.4	14.7	14.9	0.2 _{pt}	—
販売費及び一般管理費	16,526	18,466	21,046	2,580	14.0
営業利益	6,012	6,593	10,637	4,044	61.3
営業外損益	867	841	566	△274	△32.6
経常利益	6,880	7,434	11,204	3,769	50.7
特別損益（△は損失）	124	△979	122	1,101	—
親会社株主に帰属する当期純利益	4,698	3,906	9,046	5,140	131.6

【受注】

セグメント別受注動向（連結）

- ・建築設備事業では、全ての事業において対前年度比で増加。なかでも産業空調は、引き続き大型物件を中心に大幅増加となり、実額でもビル空調衛生を上回った。
- ・プラント設備事業では、機械システムは大型物件受注等により前年度並みの高水準で推移した。一方で、環境システムは前年度に大型DBO物件を受注した影響で対前年度比では減少。

（単位：百万円）

セグメント	2016年度	2017年度	2018年度	前年度対比	増減率（%）
ビル空調衛生	65,763	62,274	65,639	3,364	5.4
産業空調	49,823	58,907	82,729	23,821	40.4
電気	21,576	22,675	23,342	667	2.9
ファシリティシステム	9,450	9,585	10,821	1,236	12.9
建築設備計	146,612	153,443	182,533	29,089	19.0
機械システム	8,130	12,100	12,049	△50	△0.4
環境システム	30,626	24,247	21,705	△2,541	△10.5
プラント設備計	38,756	36,347	33,755	△2,592	△7.1
設備工事計	185,369	189,791	216,288	26,497	14.0
不動産	1,592	1,755	1,926	170	9.7
その他	491	587	960	372	63.5
調整額*	△1,573	△1,020	△2,078	△1,057	—
合計	185,880	191,113	217,096	25,983	13.6

*各セグメントに含まれている内部取引は、「調整額」で消去している。

【売上】

SANKI

セグメント別売上動向（連結）

- 建築設備事業では、産業空調が前年度から今年度にかけての受注増加により大幅増収となった。ビル空調衛生・電気・ファシリティシステムも堅調に推移し、全ての事業において対前年度比で増加。
- プラント設備事業では、機械システム・環境システムともに増加。
- 結果として全体の売上高は、中期経営計画“Century2025” Phase1最終年度の計画値を大きく上回る2,100億円超と、大幅増加となった。（単位：百万円）

セグメント	2016年度	2017年度	2018年度	前年度対比	増減率（%）
ビル空調衛生	60,376	63,782	71,558	7,776	12.2
産業空調	49,440	46,556	73,493	26,936	57.9
電気	21,542	20,653	23,214	2,561	12.4
ファシリティシステム	10,208	8,695	11,033	2,337	26.9
建築設備計	141,567	139,688	179,300	39,611	28.4
機械システム	8,192	9,254	11,791	2,536	27.4
環境システム	18,271	19,909	20,471	562	2.8
プラント設備計	26,464	29,164	32,263	3,099	10.6
設備工事計	168,032	168,853	211,563	42,710	25.3
不動産	1,592	1,755	1,926	170	9.7
その他	499	578	718	139	24.2
調整額*	△1,611	△1,030	△1,893	△863	—
合計	168,512	170,157	212,314	42,157	24.8

*各セグメントに含まれている内部取引は、「調整額」で消去している。

【利益】

セグメント別経常利益（連結）

（単位：百万円）

セグメント		2016年度	2017年度	2018年度	前年度 対比	増減率 (%)
セグメント利益又は損失(△)	建築設備	6,404	6,010	9,905	3,895	64.8
	機械システム	△138	△40	238	279	—
	環境システム	671	575	312	△263	△45.8
	設備工事計	6,938	6,545	10,456	3,910	59.8
	不動産	189	476	471	△4	△1.0
	その他	22	49	52	2	6.0
	調整額*	△270	362	223	△139	△38.4
	合計	6,880	7,434	11,204	3,769	50.7

*セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社損益、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額、各セグメントに帰属する特別損益を計上したことによる調整額が含まれている。

【全体業績】 四半期別業績（連結）

SANKI

（単位：百万円）

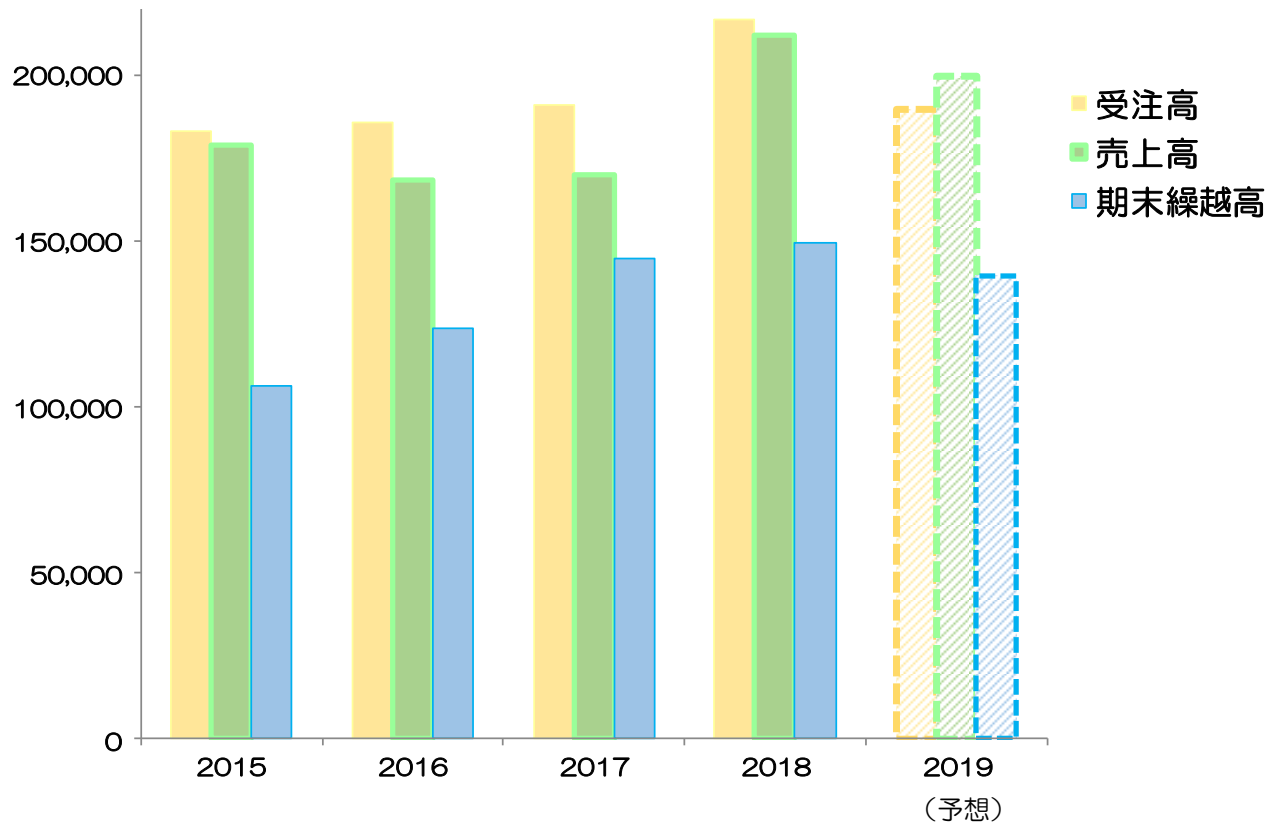
	2016年度				2017年度				2018年度			
	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4
受注高	55,338	35,573	47,250	47,716	38,209	57,566	43,881	51,456	50,885	52,934	51,228	62,048
売上高	33,866	36,474	44,222	53,949	32,933	39,573	43,102	54,548	35,252	45,470	61,323	70,267
売上総利益	3,905	4,238	5,566	8,827	3,482	5,837	5,995	9,744	4,329	6,442	8,654	12,258
売上総利益率（%）	11.5	11.6	12.6	16.4	10.6	14.8	13.9	17.9	12.3	14.2	14.1	17.4
販売費及び一般管理費	4,171	3,915	3,798	4,640	4,442	4,386	4,193	5,443	4,571	5,072	4,965	6,437
営業利益（△は損失）	△265	323	1,767	4,187	△960	1,450	1,802	4,300	△242	1,369	3,688	5,821
営業利益率（%）	△0.8	0.9	4.0	7.8	△2.9	3.7	4.2	7.9	△0.7	3.0	6.0	8.3
経常利益（△は損失）	27	341	2,085	4,425	△593	1,546	2,093	4,388	92	1,447	3,848	5,815
特別損益（△は損失）	—	△32	△43	200	△327	△806	△381	536	△147	△3	△1,167	1,439
親会社株主に帰属する 当期純利益（△は損失）	△2	232	1,349	3,119	△604	508	1,119	2,882	△66	862	1,743	6,505

【業績推移】

SANKI

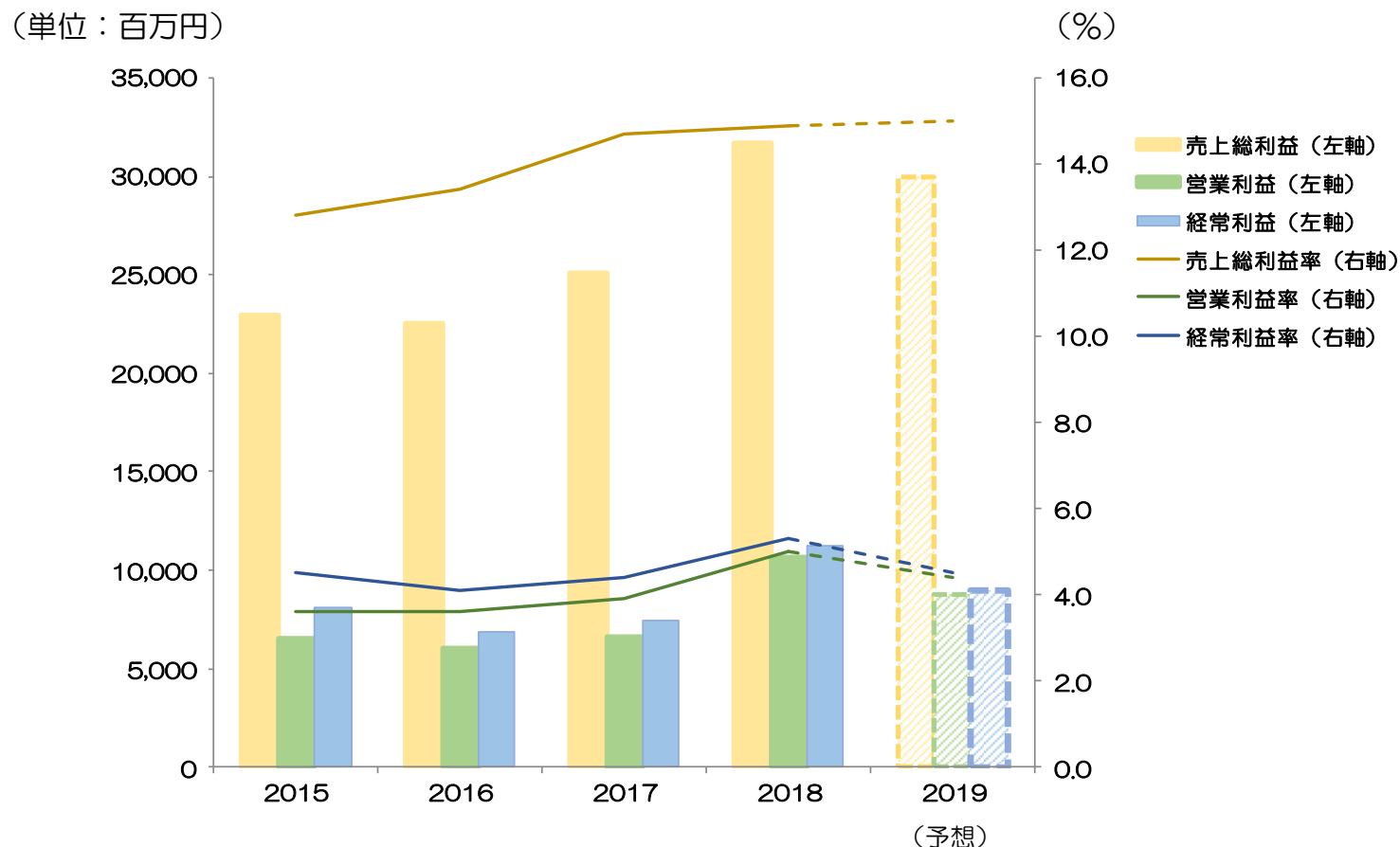
直近5年間の業績推移（連結）＜受注・売上＞

（単位：百万円）



【業績推移】

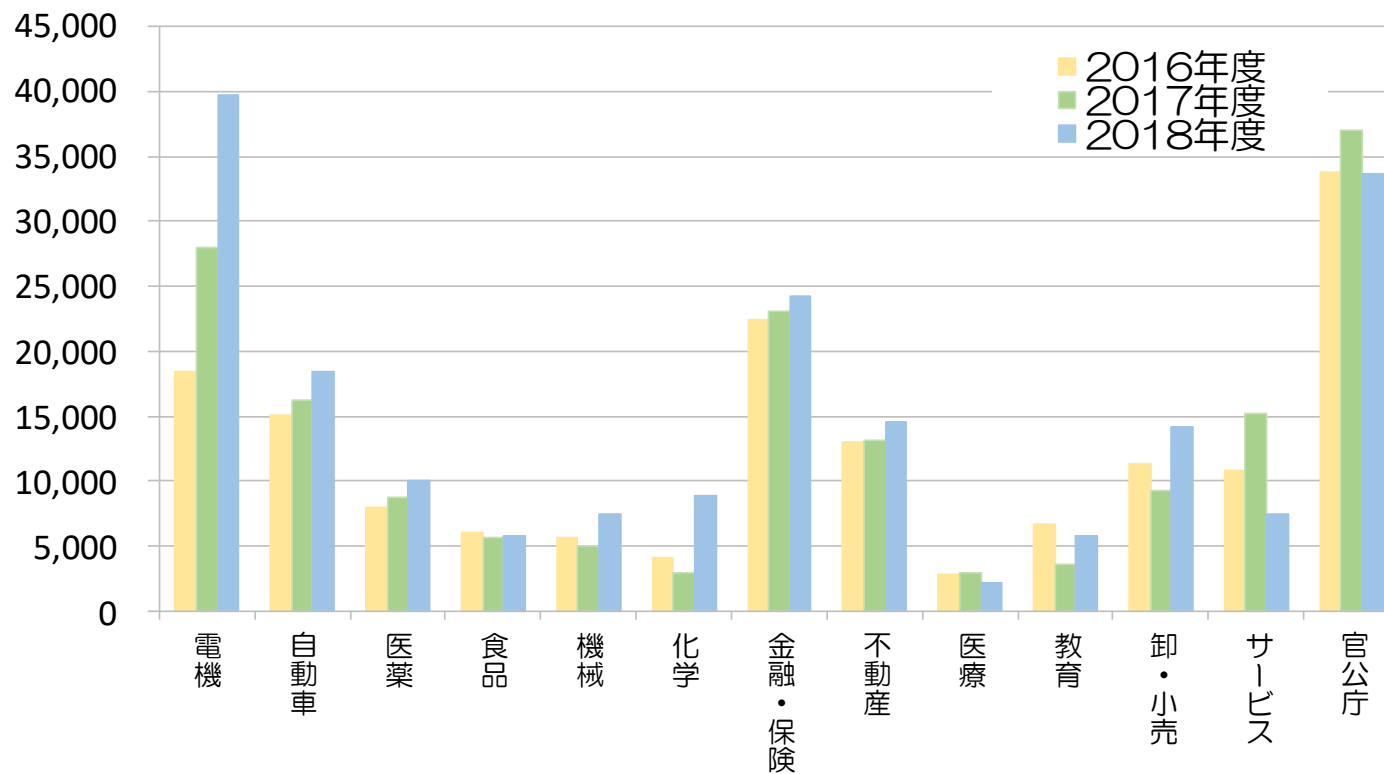
直近5年間の業績推移（連結）＜利益＞



【受注】

主要業種別受注動向（連結）

（単位：百万円）



【受注】 要素別受注動向

SANKI

(単位：百万円)

	2015年度	2016年度	2017年度 A	2018年度 B	前年度 対比 B-A
受注高（個別：建築設備）	145,069	139,997	147,013	173,553	26,539
間接受注高（個別：建築設備）	72,751	61,493	67,345	78,304	10,959
間接受注工事高比率（個別：建築設備）（%）	50.1	43.9	45.8	45.1	△0.7 pt.
受注高（連結）	183,270	185,880	191,113	217,096	25,983
海外工事受注高（連結）*	2,343	1,612	1,246	2,379	1,133
海外工事受注高比率（連結）（%）	1.3	0.9	0.7	1.1	0.4 pt.
リニューアル工事受注高（連結）	99,920	101,114	101,597	117,619	16,021
リニューアル工事受注高比率（連結）（%）	54.5	54.4	53.2	54.2	1.0 pt.
<参考>リニューアル工事売上高（連結）	96,325	93,602	94,601	116,627	22,025

*非連結子会社の三机建筑工程（上海）有限公司の受注高（2018年度は1,115百万円）は、海外工事受注高に含まない。

【受注】 主な大型受注物件

物件名	工事種目	工事種類	所在地
日本生命町田物流施設	空調・衛生・電気設備工事	新築	神奈川
NGKセラミックデバイス多治見工場	空調設備工事	新築	岐阜
東芝メモリ四日市工場260棟第4期	空調設備工事	増築	三重
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 山形テクノロジーセンター	空調・電気設備工事	改修	山形
都立東大和療育センター	衛生設備工事	改修	東京
高島屋東別館ホテル化改修	空調・衛生設備工事	改修	大阪
東芝メモリ岩手 510棟第1期	空調設備工事	新築	岩手
理化学研究所 平成30年度次世代超高速電子計算機システム向け 設備増強工事	空調設備工事	増築	兵庫
トヨタ自動車P1棟プロジェクト Phase II	空調・電気設備工事	新築・改修	愛知
資生堂/（仮称）彩都東部地区新拠点建設プロジェクト	空調・衛生設備工事	新築	大阪
虎ノ門・麻布台地区第一種市街地再開発事業に係るB-1街区 施設建築物等新築空調設備工事（全体共用等工区）	空調設備工事	新築	東京
ニッセイ総合研修所	空調設備工事	改修	千葉
成田国際空港 T1S#53メイク増設・BHS能力増強工事	搬送設備工事	更新	千葉
邑智郡総合事務組合新可燃ごみ共同処理施設建設工事	廃棄物処理設備工事	新築	島根

他9件

【売上】 主な大型完成工事物件

SANKI

物件名	工事種目	工事種類	所在地
トヨタ自動車PⅠ棟プロジェクト	空調・電気設備工事	新築	愛知
日本橋二丁目地区第一種市街地再開発事業（C・D街区）	衛生・電気設備工事	新築	東京
東芝メモリ四日市工場260棟第3期	空調設備工事	増築	三重
福岡高地家簡裁庁舎	空調・衛生設備工事	新築	福岡
横浜ビジネスパークA1棟	空調設備工事	改修	神奈川
東芝メモリ四日市工場260棟第4期	空調設備工事	増築	三重
日本橋二丁目地区第一種市街地再開発事業（B街区）	空調・衛生・電気設備工事	改修	東京
日本橋室町三井タワー	衛生設備工事	新築	東京
日本生命浜松町クリアタワー新築工事	空調設備工事	新築	東京
NGKセラミックデバイス多治見工場	空調設備工事	新築	岐阜
トヨタ自動車PⅠ棟プロジェクト PhaseⅡ	空調・電気設備工事	新築・改修	愛知

他5件

【受注】

SANKI

10億円以上の大型受注物件（建物用途別）

	2016年度		2017年度		2018年度			
事務所	4件	15件 (40,057 百万円)	2件	20件 (40,822 百万円)	2件	23件 (55,118 百万円)		
店舗	1件		—					
多目的ビル	—		—					
ホテル・旅館	—		1件					
工場	4件		6件					
倉庫	—		—					
集合住宅	—		2件					
病院・療養所	1件		1件					
試験・研究所	1件		1件					
一般庁舎	—		—					
体育館	—		1件		*うち直接受注 9件 間接受注 6件		1件	*うち直接受注 10件 間接受注 13件
その他屋内	—		3件		*うち直接受注 9件 間接受注 11件		1件	
鉄道・空港施設	—		1件				1件	
発電所・変電所	1件		—				—	
廃棄物処理場	1件		2件				1件	
上・下水処理場	2件	—		—				

【利益】

利益改善要因と施策

- 好調な事業環境
- 原価管理の徹底（内部統制プロセスの徹底）
- 現場サポート体制の強化
 - ・ 調達本部(2015年度新設)による購買業務支援の強化
(調達システムのWEB化)
 - ・ 各支社・支店による現場書類作成業務支援の拡大実施
 - ・ 設計支援センター(2016年度新設)による設計業務支援の拡大
 - ・ 現場業務の支援・指導に特化した「技術支援センター」の創設
(2018年度)
 - ・ 施工現場におけるICT支援(タブレット端末を全現場に導入)
 - ・ 技術エキスパートによる品質監査
- 協力会社との関係強化
 - ・ 全国協力会連絡会の実施
 - ・ 三機スーパーマイスター制度の実施
 - ・ 三機ベストパートナー制度の実施

【財務状況】

貸借対照表（連結）

SANKI

（単位：百万円）

	2017年度末	2018年度末	前年度末対比	増減率（%）
流動資産	122,901	141,342	18,441	15.0
受取手形・完成工事未収入金等	64,458	85,243	20,784	32.2
固定資産	54,112	53,979	△133	△0.2
投資有価証券	31,927	27,879	△4,047	△12.7
流動負債	73,787	91,317	17,530	23.8
支払手形・工事未払金等	49,854	68,286	18,431	37.0
固定負債	17,035	14,232	△2,803	△16.5
純資産額	86,191	89,772	3,581	4.2
総資産額	177,014	195,321	18,307	10.3
1株当たり純資産額（円）	1,419.77	1,502.53	82.76	5.8
自己資本比率（%）	48.6	45.8	△2.8 _{pt}	—
有利子負債（連結）	13,504	12,094	△1,409	△10.4

* 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を2018年度期首から適用しており、2017年度の貸借対照表の一部を組替えしている。
その結果、自己資本比率も変動している。

【CF】

SANKI

キャッシュ・フロー計算書（連結）

○現金および現金同等物の残高は前年度末より減少

- ・営業キャッシュ・フローの増加は、主に法人税等の支払額が増加した一方、税金等調整前当期純利益を計上したことによる
- ・投資キャッシュ・フローの減少は、主に有形固定資産の取得による
- ・財務キャッシュ・フローの減少は、主に長期借入金の返済、自己株式の取得による支出および配当金の支払いによる

（単位：百万円）

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
営業キャッシュ・フロー	△139	5,220	10,845	6,306	6,786
投資キャッシュ・フロー	3,440	5,520	△1,644	△2,510	△3,775
財務キャッシュ・フロー	△2,901	△1,826	△2,458	1,814	△5,215
期末現金及び現金同等物	23,667	32,501	39,187	44,866	42,612

設備投資	395	855	1,015	3,772	6,110
減価償却費	723	723	718	818	1,340

【株主還元】 配当金他

SANKI

- 普通配当40円に特別配当20円を加え、通期60円の配当還元（対前年度+25円の増配）。
- 配当性向は40.0%。2018年度下期に実施した自己株式取得1,000千株と合わせた総還元性向は52.9%。
- 当期純利益の大幅増加等により、ROEは10%超となった。

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
1株当たり当期純利益（円）	38.30	83.84	73.91	63.02
1株当たり配当金 普通配当（円）	15	18	20	20
1株当たり配当金 記念配当（円）	5	—	—	—
1株当たり配当金 特別配当（円）	—	12	10	15
1株当たり配当金 計（円）	20	30	30	35
配当性向（%）	52.2	35.8	40.6	55.5
期末株主数（名）	3,375	3,397	3,157	3,243
期末株価（円）	930	901	958	1,188
自己株式取得（千株）	2,000	—	—	3,000
自己株式消却（千株）	3,000	—	—	3,000

2018年 9月	2018年度 (通期)
13.15	150.02
20	40
—	—
—	20
20	60
	40.0
3,170	3,381
1,220	1,210
—	1,000
—	1,000

ROE（自己資本当期純利益率）（%）	3.0	6.3	5.5	4.5
ROA（総資産経常利益率）（%）	2.2	4.7	4.1	4.3

	10.3
	6.0

【業績予想】

2019年度 業績予想（連結）

SANKI

（単位：百万円）

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度 A	2019年度 期初予想 B	差額 B-A	増減率 (%)
受注高	183,270	185,880	191,113	217,096	190,000	△27,096	△12.5
次期繰越高	106,388	123,756	144,712	149,495	139,495	△10,000	△6.7
売上高	178,901	168,512	170,157	212,314	200,000	△12,314	△5.8
売上総利益	22,929	22,538	25,060	31,684	30,000	△1,684	△5.3
売上総利益率 (%)	12.8	13.4	14.7	14.9	15.0	0.1	—
営業利益	6,509	6,012	6,593	10,637	8,800	△1,837	△17.3
経常利益	8,135	6,880	7,434	11,204	9,000	△2,204	△19.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,327	4,698	3,906	9,046	6,200	△2,846	△31.5
1株当たり配当金 (円)	30	30	35	60	60	—	—

【受注予想・売上予想】

SANKI

2019年度 セグメント別受注・売上予想（連結）

（単位：百万円）

セグメント		2019年度 受注高予想	2019年度 売上高予想
建築設備	ビル空調衛生	62,000	66,000
	産業空調	59,000	63,000
	電気	23,000	24,000
	ファシリティシステム	11,000	10,000
建築設備 計		155,000	163,000
プラント設備	機械システム	12,000	12,000
	環境システム	21,000	23,000
	プラント設備 計	33,000	35,000
設備工事 計		188,000	198,000
不動産		2,000	2,000
その他		600	600
調整額 *		△600	△600
合計		190,000	200,000

*各セグメントに含まれている内部取引は、「調整額」で消去している。

将来の見通しに対するご留意事項

本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものを除いては、5月14日時点で入手可能な情報に基づいてなされた当社の予測、想定、評価および判断によるものです。

従いまして、かかる予測等に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、当社の将来の業績、経営結果等と異なる可能性があります。

<主な要因>

- 取引先の信用リスク
- 資機材価格および労務費の急激な変動
- 株式相場の変動
- 退職給付費用および債務の増加
- カントリーリスク
- 設備工事等における事故および災害
- 不採算工事の発生
- 不動産事業におけるリスク
- 訴訟等に関するリスク
- 法的規制等によるリスク
- 災害等に関するリスク

本件に関する問い合わせ先
経営企画室 広報・IR部
TEL：03-6367-7041